

今治市の オサイフ事情



令和8年度 今治市の当初予算

当初予算規模の前年度比較

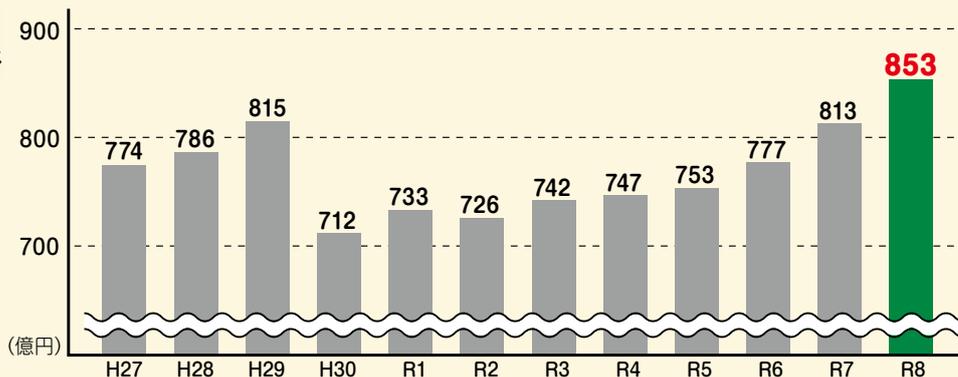
会計別	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
一般会計	853.0億円	813億円	40億円増	4.9%増
特別会計	401.6億円	401.8億円	0.2億円減	0.0%
企業会計	187.4億円	177.2億円	10.2億円増	5.7%増
合計	1,441.9億円	1,391.9億円	50.0億円増	3.6%増

令和8年度一般会計予算総額は、前年度比40億円増で過去最大の853億円となりました。また、全ての会計を合わせた予算額は1,441億9,490万円となりました。

一般会計が過去最大となっている要因として、人件費、扶助費の上昇や、国の交付金を活用した物価高騰対策事業などに加え、学校等の空調整備や小学校の給食無償化といった教育費、防災・減災をはじめ新たな行政需要へ対応する経費が増加したことなどが挙げられます。

公約に掲げた事業の着実な展開を図るため、直面する課題への対応と、持続可能な行財政基盤構築の両立を図りつつ、中心市街地グランドデザインの推進、英語教育の強化、海事産業と愛媛大学が連携した産学共同研究や高度海事人材育成のための予算などの新規施策も盛り込みました。

一般会計当初
予算規模の推移



令和8年度は、
過去最大の
大きさです!



脱・衰退 STAGE CHANGE

~つながる未来へ 新しい風を確かなものに~

直面する課題への対応 (物価高騰対策)

- 給食費等の負担軽減等による子育て支援
- 省エネ家電等普及促進等による家庭支援
- 設備投資支援等による事業者支援

01

考動する市役所がある『まち』に

- 市民参加型政策形成プラットフォーム構築事業
- AIを活用したデジタル化の加速

02

人が元気になる『まち』に

~ひとりひとりが輝く今治の創出~

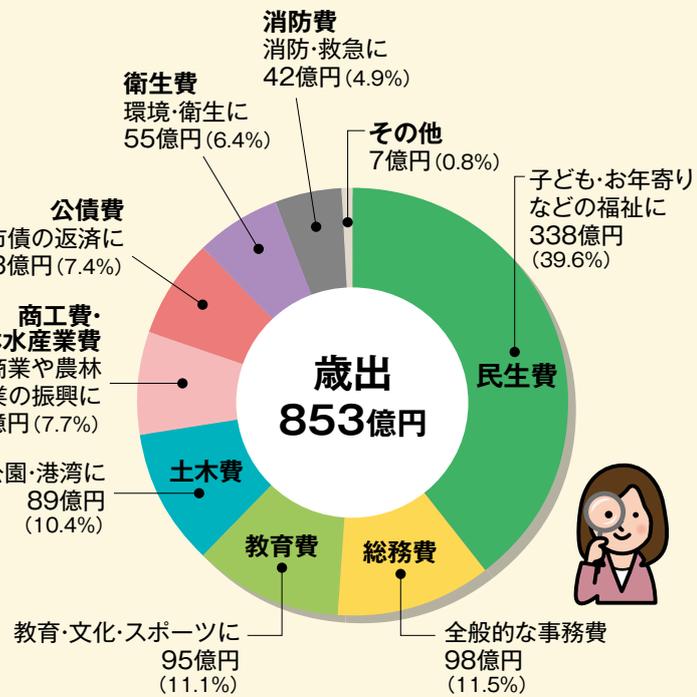
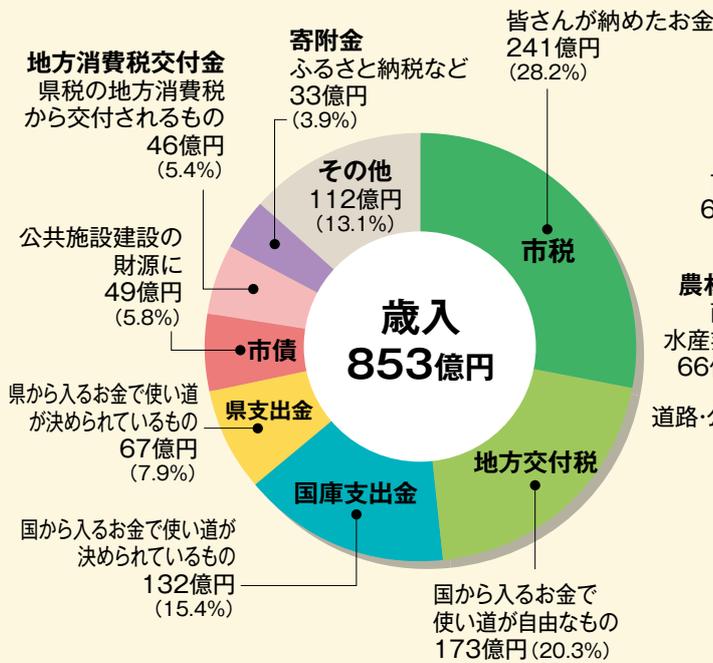
- 安心して子どもを産み育てるための環境整備
- 英語力向上対策
- がん検診の無償化



▲イングリッシュキャンプ



一般会計の内訳



歳入の概要

市税 241億円 (前年比 +20億円/+9.1%)
個人所得の上昇や好調な企業業績などで増

地方交付税 173億円 (前年比 △15億円/△7.8%)
市税の増収見込みを反映した普通交付税の減

国庫支出金 132億円 (前年比 +15億円/+13.3%)
障害福祉サービス費や国の経済対策などで増

県支出金 67億円 (前年比 +4億円/+6.3%)
障害福祉サービス費などで増

歳出の概要

民生費 338億円 (前年比 +14億円/+4.2%)
障害福祉サービス費や後期高齢者療養給付費などの増

教育費 95億円 (前年比 +0.2億円/+0.3%)
小中学校の特別教室空調整備費などの増

土木費 89億円 (前年比 +4億円/+4.8%)
公共道路改良事業、治水施設(排水ポンプ場)整備費などの増

商工費 42億円 (前年比 +6億円/+15.6%)
地方大学・地域産業創生事業費、商工振興対策費などの増



財政課
問合せ先 TEL 0898-36-1505
FAX 0898-32-5211(代)

03 産業に活力を与える『まち』に

～瀬戸内クロスポイント構想のさらなる推進～

- 経営力強化伴走支援事業
- 中心市街地ランドデザインの推進
- 持続可能な都市モビリティ計画(SUMP)策定
- 復旧・復興の森づくり事業
- プレミアムインバウンドツアー造成事業



▲広小路では社会実験を実施予定



林野火災からの復旧・復興▶

04 輝く『まち』に

～「今治時間」のあるまちへ～

- 愛媛大学今治サテライト設置等支援事業
- サイクルシティIMABARIのパワーアップ
- モルックアジア大会の開催
- 「村上海賊」日本遺産認定10周年記念事業
- 公共施設LED化推進事業
- 島しょ部通行料金助成事業



▲日本遺産「村上海賊」普及事業

05 しなやかで強靱な『まち』に

- 治水施設緊急整備事業
- 避難所環境改善事業
- 今治市林野火災を教訓とした防災力強化